

令和2年度 消費者支援功労者表彰 被表彰者等一覧

1. 内閣総理大臣表彰 5件

(1) 個人(3件)

(敬称略)

氏名	住所	職業・役職	主な活動実績
かきめま とみこ 柿沼 トミ子	埼玉県加須市	埼玉県地域婦人会連合会会長 元全国地域婦人団体連絡協議会会長 元消費者教育推進会議委員	<ul style="list-style-type: none"> ・大和町長就任時には消費者相談行政を強化し、消費者被害の未然防止や啓発を行い、全世代を対象とした消費者教育を実施。また、地域の声を受け、子育て支援センターを開設する等、地域の消費者の暮らしの向上に尽力。 ・全国地域婦人団体連絡協議会会長として、各地の関係団体と連携し、全国規模での消費者被害防止・消費者教育に寄与。
しらかわ ともひろ 白川 智洋	北海道北広島市	札幌国際大学短期大学部名誉教授	<ul style="list-style-type: none"> ・日本消費者教育学会設立の発起人として学会の振興・発展に寄与。 ・学会誌「消費者教育」の編集委員を務めるなど消費者教育関係者への情報提供や啓発に尽力。 ・北海道消費者協会や北海道環境生活部主催の消費者教育支援セミナー講師なども数多く担当し、企業・行政・消費者団体関係者との交流を図るなど、消費者教育の啓蒙・普及に貢献。
ふるや ゆきこ 古谷 由紀子	東京都目黒区	サステナビリティ消費者会議代表	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者政策、消費者安全、消費者教育、消費者志向経営、コンプライアンス、CSRなどの研究と共に、消費生活センターの相談員にSDGsの研修等を行うなど、持続可能な社会構築に貢献。 ・企業の業務品質・コンプライアンス委員会や倫理委員会の社外委員、企業不祥事における第三者委員会の委員も務めるなど、消費者市民社会の構築に向け貢献。

(2) 団体(2件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
きょうとし こ ほけんいりょうそごうだん じこぼうし 京都市子ども保健医療相談・事故防止 センター(京あんしんこども館)	京都府京都市	<ul style="list-style-type: none"> ・全国に先駆けて、子供の不慮の事故(転落や溺水事故等)を未然に防ぐためのポイントが分かるモデルルームを設置するなど、子供の事故防止の啓発活動に尽力。 ・子育て中の保護者、団体、プレママ・パパや看護学生等を対象に子供の発達、健康や事故防止をテーマにした研修会や出張講座等を実施。 ・小児科医師、保健師や看護師による保健医療相談を実施。
ふくしまけん 福島県ネットワーク・セキュリティ連絡 協議会	福島県福島市	<ul style="list-style-type: none"> ・県民生活の安全や高度情報化の推進に寄与することを目的として、インターネット利用犯罪に対する県民の防犯意識の向上に向けた事業等を展開。 ・県内企業の社員等を対象に犯行手口やその対策等に関する研修を実施するとともに、消費者被害防止の見守り活動を推進するリーダーとして養成する講座を開催。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

2. 内閣府特命担当大臣表彰 15件

(1) 個人(10件)

(敬称略)

氏名	住所	職業・役職	主な活動実績
いしじま なおこ 石島 直子	宮城県東松島市	美里町役場消費生活相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・32年にわたり、消費生活相談員として啓発・相談業務に従事。 ・全国消費生活相談員協会東北支部運営委員を務め、同協会が受託した地方公共団体の消費生活講座の講師を務めている。 ・国民生活センターの地方消費者行政支援事業の消費生活専門家として、地方公共団体の相談業務サポートと消費生活相談員の育成に尽力。
いまいずみ てるよ 今泉 照代	佐賀県佐賀市	適格消費者団体特定非営利活動法人佐賀消費者フォーラム事務局長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成15年11月に佐賀消費者フォーラムの設立発起人となり、団体の設立に尽力。 ・同団体が適格消費者団体の認定を受けた平成28年2月以降も、事務局長として、検討委員会・理事会の運営を主導し、消費者110番の実施、「消費者の集い」など、市民向けの消費者教育の企画を実施。 ・佐賀県消費生活審議会の委員として、佐賀県の消費者行政の推進にも貢献。
くろえ まさし 黒江 正志	熊本県熊本市	司法書士	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年5月に、熊本県司法書士会常任理事・相談事業部長に就任し、「NPO法人熊本クレスラ被害をなくす会」及び「NPO法人消費者支援ネットくまもと」と司法書士会との連携を進め、熊本県下の消費者被害の未然防止や多重債務者の救済活動に貢献。 ・熊本県内で定期的に開催される多重債務無料相談の相談員や研修講師を務めるなど、同県が実施する消費者被害の未然防止・早期救済のための事業にも尽力。
ざま ちよこ 座間 千代子	神奈川県相模原市	元相模原市消費生活審議会副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・「相模原市消費者団体連絡会」に昭和58年度から参画し、計6期6年間、代表を務め、消費生活センターと連携した事業開催のほか自主講座や集いの開催など、消費者意識の向上と自立を目指す取組を推進。 ・平成26年度から2期4年間、市の附属機関である消費生活審議会副会長を務め、第1次相模原市消費生活基本計画の中間改定等に寄与。
しまむら みわこ 嶋村 美和子	富山県高岡市	富山県消費者協会消費生活相談員(公社)全国消費生活相談員協会北陸支部監事	<ul style="list-style-type: none"> ・全国消費生活相談員協会の理事・北陸支部副支部長・支部長として支部の運営に努め、協会受託の講座講師、啓発パンフレットの編集等に尽力。 ・消費生活相談員として、地方公共団体の消費生活センター等で30年近く勤務し、相談業務を行うほか、富山県消費生活推進リーダーとして出前講座の講師を務めている。
にしおか ふみえ 西岡 フミエ	山口県山陽小野田市	山口県地域消費者団体連絡協議会副会長 山陽小野田消費者の会小野田支部支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・古傘を利用した買物袋の製作によるリサイクルやレジ袋減量化の推進、自治会や老人会、大学イベント等における出前講座による消費者被害防止の啓発に尽力。 ・行政、事業者、関係団体と連携を図りながら、消費者被害防止、若年者の消費者教育、地産・地消、環境保全活動等に積極的に取り組むとともに、後進の育成に努め、県民の消費生活の安定と向上に貢献。
ふたがみ まさお 淵上 正朗	東京都新宿区	株式会社小松製作所顧問 元消費者安全調査委員会臨時委員 元同委員会委員 同製品事故調査部会会長	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者安全調査委員会第1期～第3期において14件の事案の調査審議、報告書の取りまとめに尽力。 ・消費者安全調査委員会での調査・報告により、消費者事故や被害の発生、拡大の防止に寄与すると同時に、情報発信の充実強化を図るなど、消費者安全調査委員会の活動が社会的に認知される取組にも尽力。
まつなが かよこ 松永 佳世子	愛知県名古屋	藤田医科大学名誉教授、同医学部寄附講座教授 医師 一般社団法人SSCI-Net理事長 元消費者安全調査委員会委員	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者安全調査委員会(第1～2期)委員を務め、10事案についての調査・審議を行い報告書の取りまとめに尽力。 ・製品事故の発生原因を科学的に究明し、得られた知見を事故の発生・拡大の防止につなげる仕組みを構築して、消費者行政の新たな取組や制度の整備に貢献し、情報発信の充実強化に尽力。
みやき ゆきこ 宮木 由貴子	東京都千代田区	株式会社第一生命経済研究所ライフデザイン研究部部長兼主席研究員	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ヒーブ協議会や消費者庁での委員会活動(消費者志向経営推進のためのプラットフォーム活動、第4期消費者基本計画のあり方に関する検討会委員)等を通じ、企業と消費者の相互理解の促進に尽力。 ・人生100年時代のライフデザインに向けた移動手段の確保に向け、多様なモビリティ手段(特に自動運転)の可能性模索と社会実装に向けた活動に従事。
むらい たかこ 室井 孝子	広島県広島市	元広島市消費生活センター消費生活相談員 現広島市消費生活審議会委員・同審議会消費者安全確保部会委員	<ul style="list-style-type: none"> ・平成6年から広島市消費生活センターの消費生活相談員として、消費者被害の救済や未然防止に奮励し、その翌年には公益社団法人消費生活アドバイザー・コンサルタント相談員協会(NACS)に入会し、同協会の中国支部発足に貢献。 ・広島市消費生活センターの退職後も、出前講座の講師を受嘱し、消費者行政の推進に尽力。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

(2) 団体(5件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
おおのし しょうひしや 大野市消費者グループ連絡協議会	福井県大野市	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害未然防止キャンペーンの実施やリサイクルショップを開催。 ・大野市を含む2市1町の事業者・行政と連携してレジ袋無料配布中止の取組に貢献。 ・生ごみを減らし資源として再活用するため、市内の中学校の敷地内に設置した生ごみ処理機を利用した堆肥作りを実施するなど、地域資源循環型社会のサイクル確立に貢献。
せいかつ きょうどう くみあい コープさが生活協同組合	佐賀県佐賀市	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスや食品表示制度、エシカル消費に関する学習会、成年年齢引下げなどをテーマとした学習会を開催。 ・適格消費者団体佐賀消費者フォーラムの会員として、消費者被害の防止などの活動に参加し、消費者問題についての学習会の開催や、組合員への情報共有、発信。 ・食品ロス削減と子供の貧困対策等の対応のために、フードバンクさかの立ち上げ準備に参画。
がっこう ほうじん しこく だいがく 学校法人四国大学	徳島県徳島市	<ul style="list-style-type: none"> ・「消費者教育プログラム」を開講し、「消費生活アドバイザー」や「お客様対応専門員」の資格取得を目指すことが可能なカリキュラムを編成し、人材育成に貢献。 ・消費者市民社会の構築に向け、学生一人一人の果たす役割を自覚するための体験的な学習を実践。 ・徳島県が実施する消費者教育に関する事業について県との連携・協働を推進するなど、消費者教育の普及啓発に積極的な活動を展開。
としまけんりつ よしのがわ こうとうがっこう 徳島県立吉野川高等学校	徳島県吉野川市	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化に資する実践的な教育活動を展開。 ・地元の消費生活センター等と連携し、架空請求や振り込め詐欺の被害防止に向けた啓発活動を実施。 ・「吉高エシカルプロジェクト」の一環として、「フェアトレード」、「オーガニック」、「地産地消」、「フードロス削減」の4つの行動について生徒がデザインしたオリジナル啓発バッグを制作するなど、エシカル消費の普及・啓発に尽力。
とやまけん しょうひしや きょうかい 富山県消費者協会	富山県富山市	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、市町村と連携して、「みんなの消費生活展」、「富山県消費者大会」を開催。 ・富山県知事から委嘱された「くらしのアドバイザー」を県内各地に配置し、啓発講座「くらしの相談会」を開催。 ・「とやまエコ・ストア制度」の推進に当たり、全国に先駆けて取り組んできたレジ袋削減の取組や県民総参加のエコライフの取組の定着・拡大に尽力。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。